

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【企画調整課】</p> <p>政策調整費</p>	<p>40,000 (495,593)</p> <p>国 40,000</p>	<p>創1 人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり推進事業 20,000 人口の変化が地域の将来に与える影響の分析など、地方版総合戦略等の策定に向けた調査研究を行う。</p> <p>0 → 20,000 新規事業実施による増額</p> <p>創2 滋賀のスポーツ交流創出事業 20,000 平成32年（2020年）東京オリンピック・パラリンピック事前合宿をはじめ、スポーツを通して人と人が交流する機会や場を招致・創出し、本県の新しい魅力として発信することで、本県のスポーツを楽しむ国内外からの来訪者を増やすことにより、県民の誇りづくりと元気な滋賀の創造を図る。</p> <p>0 → 20,000 新規事業実施による増額</p>
<p>【人権施策推進課】</p> <p>地域総合センター等 事業推進費</p>	<p>142,839 (422,012)</p> <p>国 95,226</p> <p>⊖ 47,613</p>	<p>1 隣保館整備事業費補助金 142,839 福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして隣保事業等を行う地域総合センターに対し、隣保館施設整備費の助成を行う。</p> <p>補助対象：1市（湖南市） 補助率：国1／2、県1／4</p> <p>0 → 142,839 新規事業実施による増額</p>

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【情報政策課】</p> <p>地域情報化対策費</p>	<p>73,964 (441,318)</p> <p>国 73,964</p>	<p>1 社会保障・税番号制度導入推進事業 69,796</p> <p>(1) 統合宛名システム整備 61,500 番号法に基づく情報連携（特定個人情報の照会および提供）を実現するために必要となる統合宛名システムの整備を行う。</p> <p>0 → 61,500 新規事業実施による増額</p> <p>(2) 中間サーバー・プラットフォーム利用負担金 8,296 番号法に基づく情報連携を実現するために必要となる中間サーバーの整備、運用の集約化を目的とした中間サーバー・プラットフォームを利用するための負担金の支出を行う。</p> <p>1,246 → 9,542 整備範囲の拡大による増額</p> <p>創 2 県域無料 Wi-Fi 整備状況調査・分析等業務 4,168 県内の Wi-Fi 整備状況に関する事項について調査を実施し、県内 Wi-Fi 整備方針案の作成を行う。</p> <p>0 → 4,168 新規事業実施による増額</p>